Course nu	G-LAS10 80025 LJ46 G-LAS10 80025 LJ18											
title in		忍知デザイン特論 Advanced Studies: Cognition and Design Studies					Instructor's name, job title, and department of affiliation		Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor, TAKAHASHI YUUSUKE Institute for Liberal Arts and Sciences Program-Specific Professor, KUSUMI TAKASHI Graduate School of Education Professor, SAITOU SATORU Graduate School of Education Professor, Emmanuel MANALO Graduate School of Education Associate Professor, TAGUCHI MANA			
Group Interdisciplinary Graduate Courses Field(Classification)									Humanities and Social Sciences			
Language of instruction	Japan	Japanese			Old group				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks	1	1 Class sty		Lecture (Face-to-fa		ace cou	ace course)		Year/semesters		2025 •	First semester
Days and periods	Thu.1	Thu.1		Target year G		Graduate	uate students		Eligible students		For all majors	

(Students of Graduate School of Education cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.

[Overview and purpose of the course]

デザインという人間の営みを、脳・心・行動の3つの水準で捉える認知心理学や認知科学の理論から、総合的に考察することがこの授業の目的である。まず、脳・心・行動そのものがそれぞれどのようにデザインされているのかを知ることが重要である。次に、脳・心・行動のもつ制約と、その制約を逆手に取った豊かな認知的活動との関連を考察する。さらに、豊かなデザインを生み出す能力を高めるために、脳・心・行動を発達させ、活性化させるためのさまざまな環境要因について考察する。最後に、行動のどのようなはたらきがどのような豊かなデザインを生み出しうるのかについての関連性をとりわけ教育に関連する事例を取り上げて考察する。

[Course objectives]

認知心理学や認知科学の理論を基盤として,脳・心・行動そのものがどうデザインされているのか を知り,それらと認知活動との関連,および豊かなデザインを生み出す能力を高めるための環境要 因について考察できるようになる。

[Course schedule and contents)]

- 第1回 (齊藤) イントロダクション:認知機能の制約とデザイン
- 第2回 (齊藤) 記憶の制約
- 第3回 (齊藤) 認知トレーニングのデザイン
- 第4回(高橋)パーソナリティ発達のデザイン
- 第5回(高橋)遺伝と環境の影響による個人差のデザイン1
- 第6回(高橋)遺伝と環境の影響による個人差のデザイン2
- 第7回 (未定) 思考と意思決定の制約とデザイン
- 第8回 (未定) 言語芸術のデザイン
- |第9回 (未定) メディア環境のデザイン
- 第10回(田口)教えることのデザイン
- 第11回(田口)学習環境のデザイン
- 第12回 (マナロ) Designing of Visual Information (in English)
- 第13回 (マナロ) Designing Failure for Success (in English)
- 第14回 (マナロ) Designing Assessment for Learning (in English)

Continue to 認知デザイン特論(2)

認知デザイン特論(2)

- * フィードバック方法は別途連絡する。
- * 授業の順序は変更することがある。その場合は、事前に通知をする。

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

毎回の授業ごとに講義に関連した課題を課す。各課題を担当教員が採点し、それらを集計して成績とする。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

子安増生・楠見孝・齊藤智・野村理朗 『教育認知心理学の展望』(ナカニシヤ出版)ISBN: 9784779510496

その他は授業中に紹介する

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に紹介された参考図書・論文、配布資料等を用いて、復習する。

[Other information (office hours, etc.)]

授業責任者連絡先 E-mailアドレス takahashi.yusuke.3n@kyoto-u.ac.jp

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。